

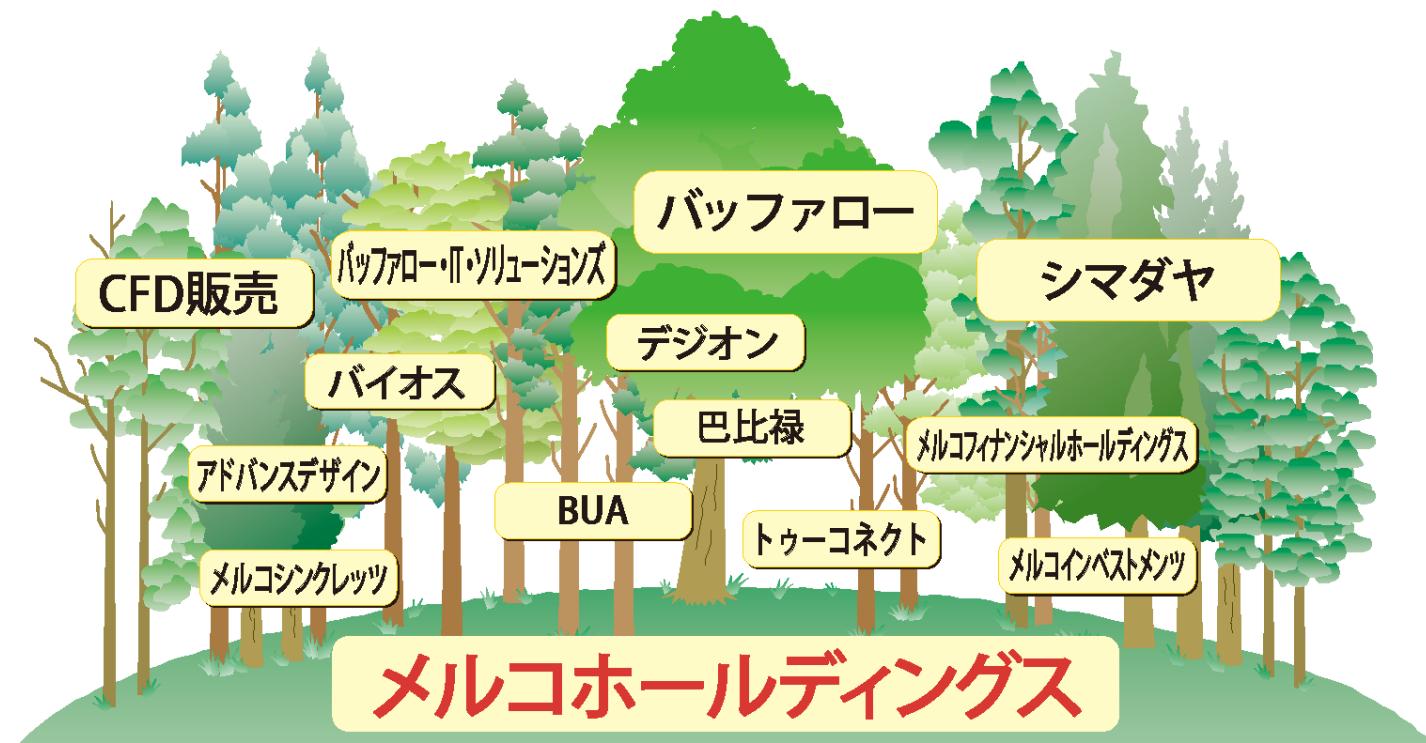
当社グループ組織再編の方針について

2023年5月

株式会社 メルコホールディングス

はじめに ~当社グループの変遷・問題点~

- 当社は、2003年に純粹持株会社体制に移行し、「森の経営」を実践してまいりました。
- 移行後、当社グループは、着実に経営基盤の強化と事業分野の拡大を図ってまいりましたが、一方で事業分野の範囲が広すぎることによる、さまざまな問題点も顕在化してきました。
- 経営環境・社会の変化が激しい現在の状況も踏まえつつ、こうした問題点を解消し、長期的な株主価値の最大化を目指すためには、今回のシマダヤ株式会社のスピンオフ上場を始めとする、組織再編の実施が必要不可欠との認識に至りました。



組織再編の背景～3つのポイント～

1. 経営責任の明確化

- 当社における純粋持株会社体制では、傘下事業会社の重要な意思決定は当社の事前承認が必要。
- その結果、経営責任の所在が不明確になることや傘下事業会社の迅速な経営意思決定に支障をきたすことも出てまいりました。
今回の組織再編により重複する意思決定プロセスを廃止し、それぞれの経営責任の明確化を図ります。

2. ガバナンスの明確化

- 純粋持株会社体制を廃止し、各事業における中核会社が上場することにより、それぞれの経営陣が、直接に資本市場からのガバナンスを意識するようになること、また市場との対話を直接行うことにより、ガバナンスの明確化を図ります。

3. ブランドの明確化

- 「メルコ」という企業ブランド並びに経営理念であるメルコバリューが、必ずしも傘下事業会社の経営方針や業界特性にそぐわない事態が発生しております。
「バッファロー」「シマダヤ」という確立されたブランドと企業名を一致させることにより、さらなる認知度向上とアイデンティティの確立を図ります。

長期的な株主価値の最大化のために

- 組織再編を通して、当社グループにおける経営資源の整理・再配分を行い、それぞれに成長戦略を明確化し、最適な資本政策を実施いたします。
- この一連の動きに合わせて、以下の各施策を実施いたします。

1. 監査等委員会設置会社への移行

- 監査・監督機能の強化と意思決定の迅速化を目的とし、監査等委員会設置会社への移行を目指します。
- 今後の組織再編において、規程改正等を迅速に行うため、また、各事業会社の上場体制移行後も、経営の意思決定及び執行の迅速化を図っていくため、当該設置会社に移行するものです。
- 本年6月の定時株主総会での承認後に移行いたします（2023年2月に公表済み）。

2. 東証スタンダード市場への移行

- 当社の時価総額は約560億円ですが（2023年4月末時点）、スピンオフを実施した場合、当社株価は理論上シマダヤの価値相当分だけ調整されるため、時価総額は相応に減少することになります。東証の新市場区分のコンセプトも勘案すると、スタンダード市場へ移行することが規模的に適切と考えております。
- 当社は株主還元を重視しており、これまで総還元性向80%を目標としてまいりました。現状のプライム市場では、流通株式比率の制約により、株主還元の手段が限定されます。スタンダード市場への移行により、株主還元の手段多様化ができ、機動的で柔軟な資本政策を推し進められると考えております。

組織再編のステップ

STEP 1

株式会社マキス
メルコグループに社名変更
(2023年7月予定)

その他株主様

マキス→メルコグループ

その他株主様

メルコホールディングス（上場）

シマダヤ

バッファロー

IT子会社A

STEP 2

シマダヤ株式会社の
スピンオフ・上場
(2024年度申請目標)

その他株主様

シマダヤ(上場)

メルコグループ

その他株主様

メルコホールディングス（上場）

バッファロー

IT子会社A

STEP 3

当社とバッファローの合併
バッファローに社名変更
(スピンオフ後速やかに)

その他株主様

シマダヤ(上場)

メルコグループ

その他株主様

バッファロー（上場）

IT子会社A

※株式会社マキスは当社の会社法上の親会社にあたります。

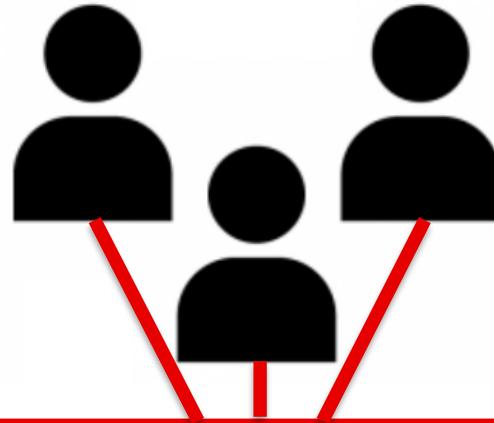
※必要に応じ、株主総会に付議し、株主様による承認を前提とします。

シマダヤ株式会社の株式分配型スピンオフの準備開始等について

【現状】

当社の株主様

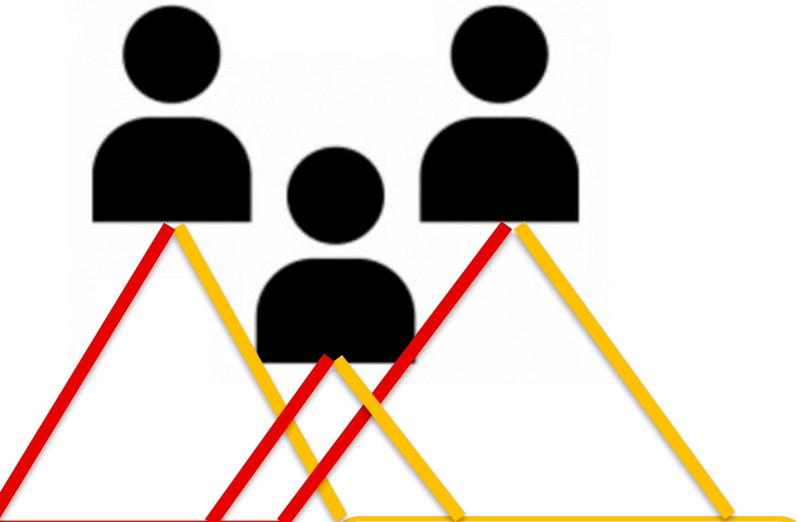
当社の株主様に対して
シマダヤ株式を現物配当により交付



※株式会社東京証券取引所よりシマダヤ株式会社の上場承認をえられること等をスピンオフの条件とします

【スピンオフ後】

当社及びシマダヤの株主様



株式会社 メルコホールディングス

株式会社 メルコホールディングス

シマダヤ株式会社

シマダヤ株式会社

経営、資本、上場のそれぞれの独立

迅速な事業戦略の実行
さらなる各事業分野での成長促進

長期的な
株主価値の最大化

当社グループ概要



株式会社 メルコホールディングス 純粹持株会社

設立	1986年（昭和61年）7月1日
資本金	10億円
売上高	連結 1,425億76百万円（2023年3月期実績）
従業員数	32名 メルコグループ連結 1,839名（2023年3月末現在）
グループ企業	会社数 21社 / 国内 18社、海外 3社（2023年3月末現在）
本社所在地	東京本社：東京都千代田区丸の内 名古屋本社：愛知県名古屋市中区大須



IT関連事業

BUFFALO
デジタル家電及びパソコン周辺機器の開発・製造・販売及びデータ復旧サービス

BUFFALO
IT Solutions
ネットワークインフラの構築・保守

CFD
パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売

[海外] Buffalo Americas 他

toC Connect

ダイレクトマーケティング事業

ADC Advanced Design Corp.
アドバンスデザイン株式会社

データ復旧/消去/変換サービスなど

BIOS

ストレージ関連製品の開発・製造・販売

DigiOn®

ネットワーク・ストレージソフトウェアの開発・販売

食品事業



シマダヤ
麺類及び関連食料品の製造・販売

設立	1949年3月（創業1931年7月）
資本金	10億円
売上高	340億66百万円（2023年3月期実績）
従業員数	316名（2023年3月末現在）
本社所在地	東京都渋谷区恵比寿西